

資料4

令和8年度 練馬区幼保小連携研修会（案）

	管理職対象	担任対象
目的	幼児期の育ち・学びと児童期の学習の連続性を保つために、幼稚園・保育所・小学校の関係者が幼児教育・保育と小学校教育についての理解を深め、幼保小連携・協働を推進する。	
日時	① 令和8年6月19日（金） 14:00～16:30 (豊玉・開進・練馬・光が丘) ② 令和8年6月26日（金） 14:00～16:30 (石神井・大泉)	① 令和8年7月24日（金） 14:00～16:30 (石神井・大泉) ② 令和8年7月27日（月） 14:00～16:30 (豊玉・開進・練馬・光が丘)
会場	区民・産業プラザ3階 Coconeri ホール	① 石神井公園区民交流センター 大会議室 ② 区民・産業プラザ3階 Coconeri ホール ※変更の可能性あり
内容	• 講演 「気になる子の幼保小連携と保護者支援」 • 参加者同士の意見交換会	• グループによる話し合い（架け橋期の取組）と講師によるアドバイス、講評 • 参加者同士の意見交換会
講師	星山 麻木（ほしやま あさぎ）先生 明星大学 教育学部 教育学科 教授 (経歴等) • 保健学博士 • 一般社団法人こども家族早期発達支援学会会長 • 養護学校で音楽教師を務めた後、横浜国立大学大学院修士課程（障害児教育）修了 • 東京大学大学院医学系研究科博士課程（母子保健学）修了 • 鳴門教育大学教育学部障害児教育講座助教授を経て現職 • 令和4年度練馬区幼保小連携研修（管理職対象）講師「気になる子の理解と幼保小連携」	箕輪 潤子（みのわ じゅんこ）先生 武蔵野大学 教育学部 幼児教育学科 教授 (経歴等) • 我孫子市子ども子育て会議会長 • 武蔵野市子どもプラン委員 • 世田谷区「モデル研究園・校における架け橋期の教育の充実」アドバイザー • 令和5年度就学前教育カンファレンス講演「幼児教育と小学校教育の連携・接続に向けて～荒川区・国立市・福生市の取組から～」 • 令和7年度練馬区幼保小連携研修（担任対象）講師「幼児教育と小学校教育の接続を考える～共に育てるねりまの子どもたち～」

講師の選定理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害児の増加に伴い、関心と必要性が高まっている特別支援に長年携わられ、豊富な知見と経験をお持ちであるため、特性のある子の幼保小連携と保護者支援についての好事例などをご紹介いただき、各園・学校での取組の参考にもらいたいと考えたため。</li> <li>・令和4年度に講演いただき、受講者に大変好評であり、再講演の希望も多くあった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度、講師を務めていただき、幼保小接続の考え方、特に幼稚園・保育所と小学校の評価の視点の違いについて、実践例を用いてのお話が分かりやすく、受講者に好評だった。</li> <li>・今年度学んだ基本的な考え方を基に、幼稚園・保育所と小学校の実際の取組について、学びの視点とその連続性、そして、子どもたちにとつての円滑な接続のためのアドバイスをいただき、充実していきたいと考えたため。</li> </ul>
対象	区内幼稚園・保育所の園長および区立小学校長等	区内幼稚園・保育所の5歳児担任および区立小学校1年生担任等